

平成 30 年 6 月 20 日

関係大学長  
関係機関長 様

名古屋市立大学大学院人間文化研究科長  
山本 明代（公印省略）

### 教員の公募について(依頼)

このたび、本研究科では下記の要領で教員を公募いたします。  
つきましては、この旨を関係学部・大学院等に広くお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

#### 記

1. 所属 公立大学法人名古屋市立大学大学院人間文化研究科（人文社会学部国際文化学科）
2. 職名・人員 教授、准教授または講師 1 名
3. 専門分野 英語学、英語教育学、またはその関連分野
4. 担当予定科目 大学院人間文化研究科「文化と共生」の専門科目、人文社会学部の「英語音声学概論」、「Research and Presentation」または「Research and Discussion」、「専門演習」、「卒業論文」、教養教育の英語科目など。
5. 応募資格 (1)大学院博士前期課程または修士課程修了後 3 年を経た者、またはこれと同等以上の研究歴を有する者。Ph.D.（博士号）の学位を持っていることが望ましい  
(2)持続可能な社会の実現（sustainable development）という課題に関心があり、本学での ESD を推進していく熱意があること  
(3)社会人学生・院生への教育に熱意があること  
(4)入試を中心とする全学的な英語教育改革および教職課程に関係する学内業務の遂行に意欲があること  
(5)母語が日本語でない場合、学生指導に十分な日本語能力を有する者  
(6)採用後は、名古屋市またはその周辺に居住できる者
6. 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日
7. 応募期限 平成 30 年 8 月 28 日（火）（当日消印有効）
8. 提出書類 (1)履歴書（別紙様式による、A4 判）  
最終学歴を証明する公的文書のコピーを添付すること  
(2)研究業績目録（別紙様式による、A4 判）著書、論文等（修士論文は除外、博士論文は含む）のうち主要なもの 5 点以内に○印をつけること（担当予定科目に対応する業績が望ましい）  
(3)応募必要事項記入用紙（別紙様式による、A4 判）  
(4)研究業績目録で○印をつけた 5 点以内の著書・論文等の概要（A4 判、様式自由、各 1 点につき日本語 400 字以内で要約すること）  
(5)研究業績目録で○印をつけた著書・論文等の抜き刷り、またはそのコピー  
(6)教育の抱負と今後の研究計画について（A4 判、様式自由、各 1000 字程度）

9. 提出先 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地  
名古屋市立大学大学院人間文化研究科長 宛  
(なお、提出書類は、〔簡易書留〕で郵便、またはそれに類する方法で送り、封筒に「英語学・英語教育学教員応募関係書類」と朱書きすること。)
10. 照会先 名古屋市立大学大学院人間文化研究科(FAX:052-872-1531)  
照会は原則として e-mail でお願いします。  
(e-mail: recruit\_eigogaku@hum.nagoya-cu.ac.jp)
11. その他
- (1)提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません(選考終了後に、適正に廃棄します)。なお、応募書類等の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、返信切手を貼った封筒を同封して下さい。
  - (2)選考の最終過程で面接を実施します(面接時の旅費支給は行いませんので、ご了解下さい)。
  - (3)採用予定者となった場合には、名古屋市立大学病院で健康診断を受けていただきます。
  - (4)「履歴書」「研究業績目録」「応募必要事項記入用紙」の別紙様式 A4 判は、人間文化研究科ホームページからダウンロードして下さい。
  - (5)名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、教員の採用、昇任においては、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用し、昇任させます。
  - (6)本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員には、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。
  - (7)本学の教員の定年は、満 65 歳です。

以上